

**2019年3月期  
第1四半期  
決算説明資料**

 川澄化学工業株式会社

2018年8月9日

2019年3月期

# 第1四半期決算の概要

連結

金額：百万円

	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	6,226	5,665	△560	△9.0%
売上総利益	2,166	1,839	△327	△15.1%
営業利益 又は営業損失 (△)	178	△30	△208	—
経常利益	251	56	△194	△77.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	190	6	△183	△96.5%

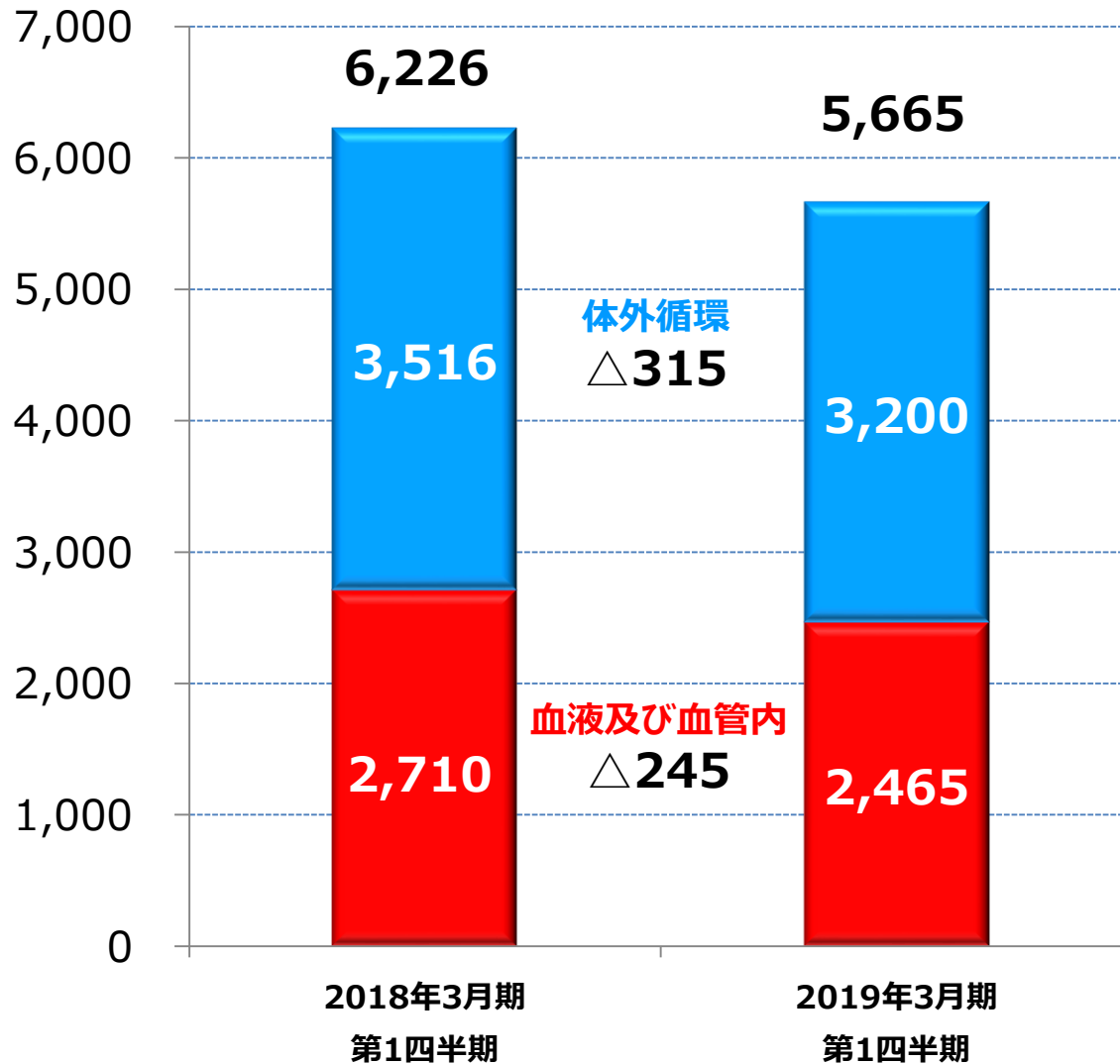
為替レート	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期
US\$	111.42	109.53
EUR	121.23	130.05
Baht	3.25	3.39

- ・売上高は、構造改革による撤退品や国内向け血液バッグ、生理食塩液等の販売が減少したことにより、前年同期に比べ5億60百万円減の56億65百万円（前年同期比9.0%減）となりました。
- ・売上総利益は、売上高減少に加え、為替影響等による原価率悪化により、前年同期に比べ3億27百万円減の18億39百万円（同15.1%減）となりました。
- ・営業損益は、販売費および一般管理費の減少により、前年同期に比べ2億8百万円減の△30百万円（前年同期は1億78百万円）となりました。
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ1億83百万円減の6百万円（同96.5%減）となりました。

# 売上高 (セグメント別)

2019年3月期

(百万円)



## 【体外循環関連】

- 【増加】 血液浄化フィルター  
CTA膜ダイアライザー
- 【減少】 国内向けダイアライザー  
AVF針  
生理食塩液

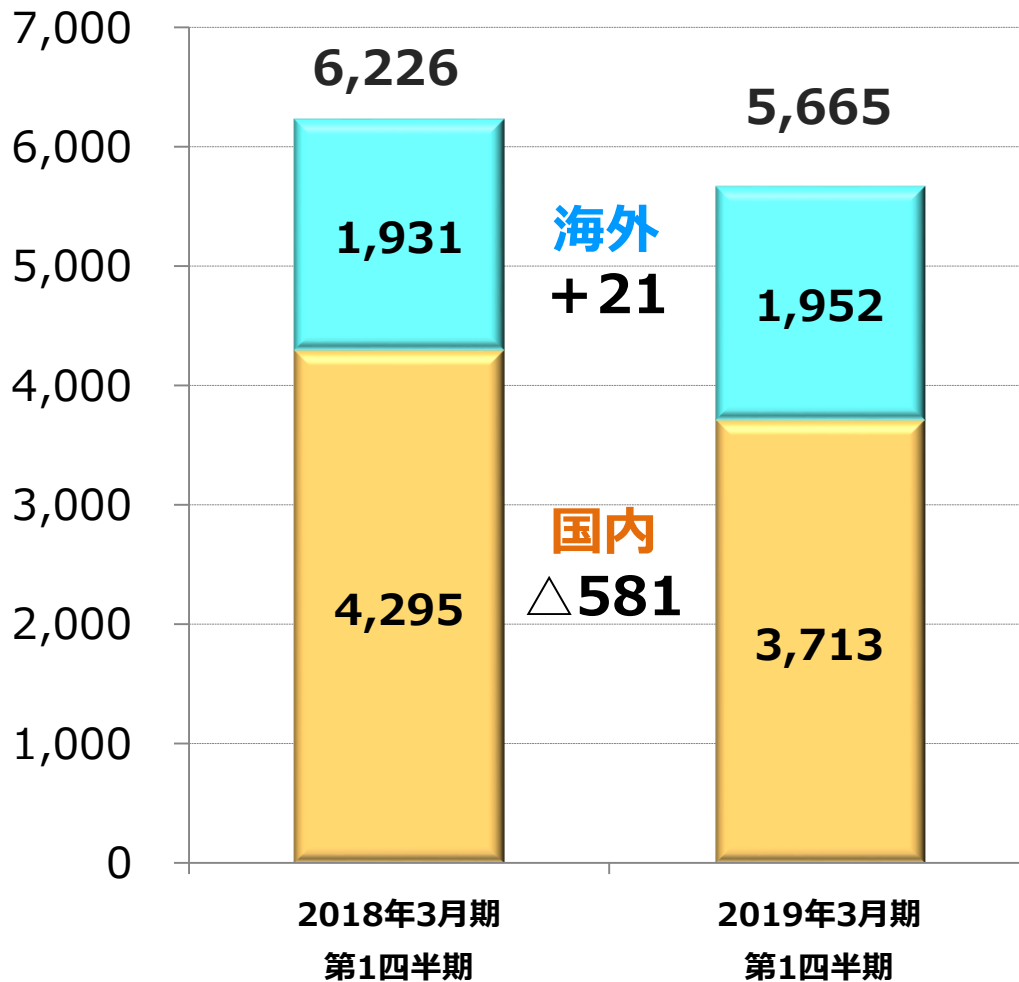
## 【血液及び血管内関連】

- 【増加】 輸液製品 (海外)
- 【減少】 血液バッグ (国内)  
成分採血キット (OEM)  
輸液ポンプ用回路 (OEM)

2019年3月期

# 売上高（国内外）

(百万円)



## 【海外】

【増加】 CTA膜ダイアライザー  
血液浄化フィルター  
輸液製品

【減少】 AVF針  
輸液ポンプ用回路 (OEM)

## 【国内】

【増加】 血液浄化フィルター

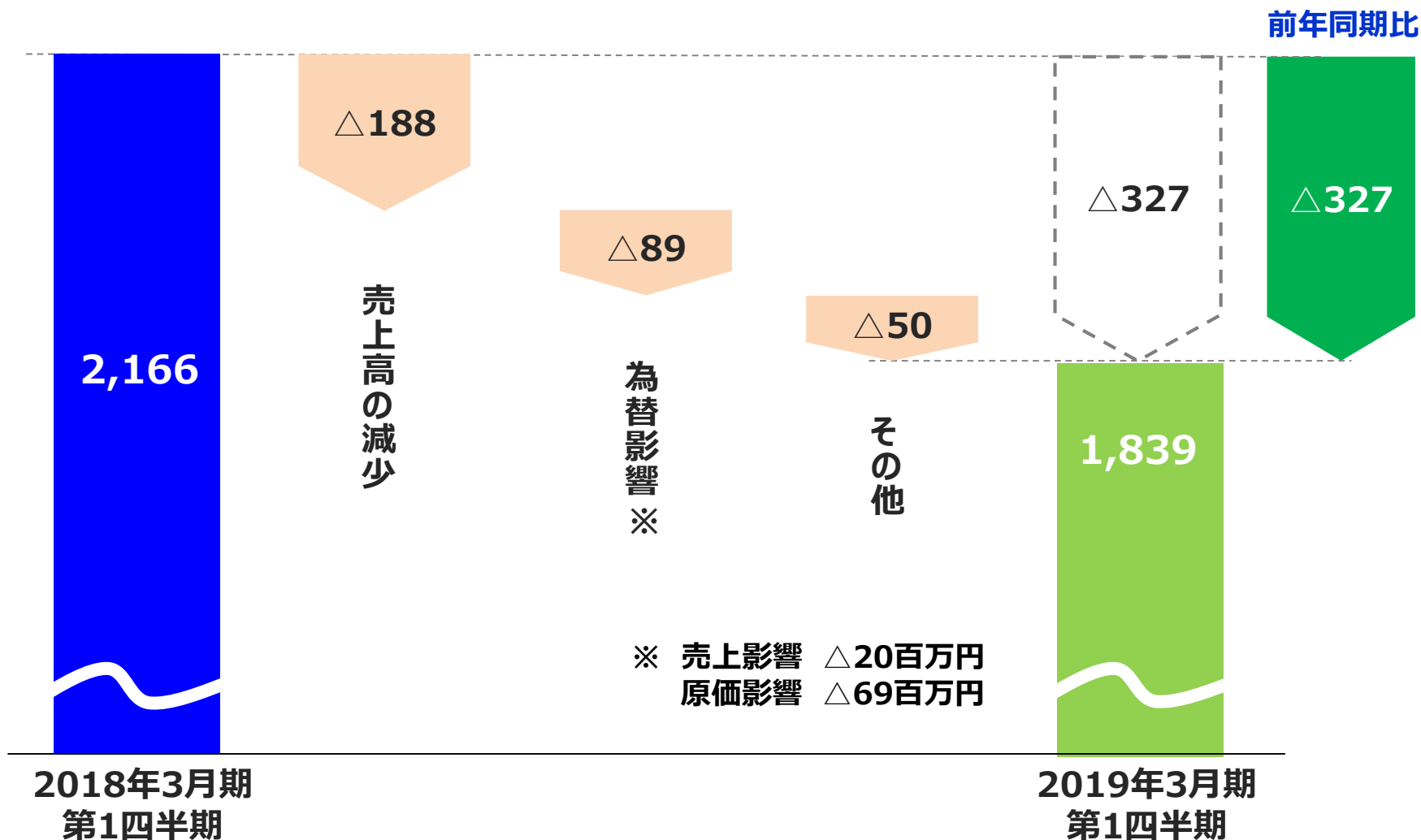
【減少】 国内向けダイアライザー  
血液バッグ  
生理食塩液  
成分採血キット (OEM)

2019年3月期

# 売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位：百万円)



2019年3月期

## 販売費および一般管理費

連結

金額：百万円

	2018年3月期 第1四半期	2019年3月期 第1四半期	増減額
人件費	869	851	△18
運送費	225	210	△15
その他	894	809	△85
合計	1,988	1,870	△118
内) 研究開発費	243	255	+12

- ・ 運送費の減少は、売上高減少および配送等の輸送効率化効果
- ・ 研究開発費の増加は、癒着防止材の治験費用等によるもの
- ・ その他の減少は、構造改革による販売促進費圧縮および効率化効果等のため

 川澄化学工業株式会社

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社  
経営企画室

TEL : 03-5769-2698

Email : [webmaster1@kawasumi.jp](mailto:webmaster1@kawasumi.jp)